

1 施設概要

施設名	高知市勤労者交流館		施設所管課	産業政策課				
指定管理者名	公益財団法人高知勤労者福祉サービスセンター							
指定期間	令和 6 年 4 月 1 日 ~ 令和 11 年 3 月 31 日		公募・指名の別	公募				
設置目的	中小企業に雇用される勤労者等の勤労意欲及び技能の向上並びに文化・教養及び福祉の充実を図るため。							
業務内容	1. 施設の利用に関すること 2. 施設及び設備の維持管理に関すること 3. 交流館事業に関すること							
施設内容	敷地面積 1,789.57㎡ 建物延床面積 1,435.26㎡ 鉄筋コンクリート造陸屋根2階建 1階 体育室・事務室2室・喫茶室 2階 研修室(第1・第2)・和室(第1・第2)・会議室・特別会議室等 駐車場 41台(内12台分は貸借駐車場)							
職員体制	常勤職員	1人	非常勤職員	0人	契約職員	2人	合計	3人
	パート職員	0人	アルバイト	0人	その他	0人		

2 目標値と達成状況(指定管理者記入欄)

指標	令和 6 年度 (1 年目)		令和 7 年度 (2 年目)		令和 8 年度 (3 年目)		令和 9 年度 (4 年目)		令和 10 年度 (5 年目)	
	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績
利用料金収入(円)	4,538,000	3,798,130								
利用者数(人)	18,856	19,761								
稼働率(パーセント)	24	26								
収入目標額(円)	2,839,000	2,756,500								
目標値に対する達成状況について	講座開催が順調であったものの利用料金収入は伸び悩んだ。その他指標は、ほぼ予定通りの達成状況となった。									

※稼働率の算定方法: 実稼働数(各部屋×稼働数(1日あたり午前・午後・夜間の最大3))を、稼働可能総数(部屋数×3(1日あたりの最大稼働数)×開館日数)に占める割合で計算したもの(令和6年4月1日~令和11年3月31日)

3 利用状況(指定管理者記入欄)

	令和 6 年度 (1 年目)	令和 7 年度 (2 年目)	令和 8 年度 (3 年目)	令和 9 年度 (4 年目)	令和 10 年度 (5 年目)
利用者数	19,761 人				
利用者数:対前年度比	104.2 %				
開館日数	286 日				
利用率	特別会議室 午前	4.5 %			
	特別会議室 午後	12.6 %			
	特別会議室 夜間	1.7 %			
	会議室 午前	19.9 %			
	会議室 午後	51.4 %			
	会議室 夜間	15.4 %			
	第1研修室 午前	18.9 %			
	第1研修室 午後	25.9 %			
	第1研修室 夜間	23.8 %			
	第2研修室 午前	26.9 %			
	第2研修室 午後	35.0 %			
	第2研修室 夜間	44.6 %			
	第1和室 午前	23.4 %			
	第1和室 午後	23.4 %			
	第1和室 夜間	12.9 %			
第2和室 午前	25.9 %				
第2和室 午後	24.1 %				
第2和室 夜間	13.3 %				
体育室 午前	30.8 %				
体育室 午後	35.0 %				
体育室 夜間	73.8 %				
利用状況についての評価	講座開催が順調であったことに伴い、研修室の夜間利用が伸び、利用者数も前年越えとなった。しかしながらR元年度の利用者数(約2.5万人)まで回復していないことから積極的な広報等を行う。				

※ 利用率の算定方法: 各部屋の稼働数(使用申請)を開館日数に占める割合で計算したもの(令和6年4月1日~令和11年3月31日)

4 収支状況(指定管理者記入欄)

単位:千円

	令和 6 年度 (1 年目)		令和 7 年度 (2 年目)		令和 8 年度 (3 年目)		令和 9 年度 (4 年目)		令和 10 年度 (5 年目)	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
収入	指定管理料	12,584	12,987	14,201						
	利用料金収入	4,538	3,798	5,263						
	事業収入	2,839	2,756	3,420						
	その他収入	73	79	74						
	収入計	20,034	19,620	22,958	0	0	0	0	0	0
支出	人件費	7,798	8,724	10,435						
	光熱水費	2,958	2,568	2,958						
	保険料	200	179	200						
	委託料	3,697	3,492	3,792						
	修繕費	905	602	825						
	事業費	1,830	1,756	1,973						
	消費税及び地方消費税	914	891	1,043						
	その他の公課費	2	2	2						
	事業所税	0	0	0						
	その他	1,730	1,818	1,730						
	支出計	20,034	20,032	22,958	0	0	0	0	0	0
差引収支 (収入計-支出計)	0	▲ 412	0	0	0	0	0	0	0	

5 運営状況分析指標(指定管理者記入欄)

	令和 6 年度 (1 年目)	令和 7 年度 (2 年目)	令和 8 年度 (3 年目)	令和 9 年度 (4 年目)	令和 10 年度 (5 年目)
① 利用料金比率	19.4 %	- %	- %	- %	- %
② 指定管理料比率	66.2 %	- %	- %	- %	- %
③ 人件費比率	43.6 %	- %	- %	- %	- %
④ 利用者1人当たりの管理コスト	1,014 円	- 円	- 円	- 円	- 円
⑤ 利用者1人当たりの高知市負担コスト	657 円	- 円	- 円	- 円	- 円
⑥ 外部委託費比率	17.4 %	%	%	%	%

※【運営状況分析指標の考え方】

指標	指標の説明
① 利用料金比率	収入の総額に対して利用料金収入の占める割合を表す。
② 指定管理料比率	収入の総額に対して指定管理料の占める割合を表す。
③ 人件費比率	支出の総額に対して人件費の占める割合を表す。
④ 利用者1人当たりの管理コスト	支出の総額を延べ利用者数で割った金額を表す。
⑤ 利用者1人当たりの高知市負担コスト	指定管理料を延べ利用者数で割った金額を表す。
⑥ 外部委託費比率	支出の総額に対して外部委託費の占める割合を表す。

6 利用者の満足度調査等(指定管理者記入欄)

	令和 6 年度 (1 年目)	令和 7 年度 (2 年目)	令和 8 年度 (3 年目)	令和 9 年度 (4 年目)	令和 10 年度 (5 年目)	
調査の実施内容	① 調査方法	初回利用者対象アンケート				
	② 調査期間	R6.6~R7.3				
	③ 配布数	34 枚	枚	枚	枚	枚
	④ 回収数	34 件	枚	枚	枚	枚
	⑤ 回収率	100.0 %	- %	- %	- %	- %
調査結果	交流館を認知したきっかけは、1/3はHPで、1/3は口コミとなっていた。 駐車場の表示・案内が分かりづらいとの意見があった。 こうした意見を踏まえHPでの広報の充実を進める。					

7 利用者からの苦情・意見等及びそれらへの対応(指定管理者記入欄)

日付	苦情・意見等	対応状況
令和6年11月	駐輪場が暗い。	LEDセンサーライトを設置していたところであるが、同様のものを追加で設置し、計2台の照明設置とした。
令和7年3月	駐車場の案内が分かりづらい	賃貸で借りている駐車場は、枠線も薄くなっていることから、対応を所有者に求めた。
令和5年度アンケート	照明を改善してほしい	共用部分の照明について、令和6年8月に白熱球からLED照明へ切り替えを行った。

8 評価シート(自己評価・一次評価・総合評価)

(1) 業務の履行状況の確認

評価項目(小項目)	確認内容	自己評価	一次評価	総合評価
		指定管理者	施設所管課	指定管理者業務評価委員会
1 開館時間等	条例に基づき、開館時間・休館日は遵守されているか	3	3	3.0
2 法令等遵守	地方自治法、施設に係る条例その他関係法令等は遵守されているか	3	3	3.0
3 職員配置	適切な人員配置がされたか	3	3	3.0
4 職員研修	管理運営のために必要な研修等が適切に行われたか	3	3	3.0
5 使用許可業務	条例に基づき、適正な申請受付業務・使用許可業務が行われたか	3	3	3.0
6 施設の平等利用の確保	施設利用申請等に対する平等の確保策はとられているか	3	3	3.0
7 利用料金(使用料)	利用料金の設定、徴収・減免・還付等の手続は適切に行われているか	3	3	3.0
8 保守点検業務・警備業務	保守点検業務・警備業務は適切に行われたか	3	3	3.0
9 清掃・維持管理業務	清掃、維持管理業務は適切に行われたか	3	3	3.0
10 廃棄物処理業務	廃棄物処理業務は適切に行われたか	3	3	3.0
11 修繕業務	修繕業務は適切に行われたか	3	3	3.0
12 事業の実施状況	条例、事業計画書等に基づき、事業を実施しているか	3	3	3.0
13 利用状況	利用者数・稼働率等は適切な水準か	3	3	3.0
14 利用促進の取組	利用者増加のための対策は適切に行われたか	3	3	3.0
15 施設賠償責任保険の加入	施設賠償責任保険に加入しているか	3	3	3.0
16 利用者の安全確保対策	事故時の対応体制(マニュアル作成、訓練等)が確立されているか	3	3	3.0
17 緊急時対応	緊急時・防災時の対応体制(マニュアル作成、訓練等)が確立されているか	3	3	3.0
18 個人情報保護に関すること	個人情報保護に関する対策は適切か	3	3	3.0
19 情報公開に関すること	情報公開に関する対応は適切か	3	3	3.0
20 備品購入・管理の状況	備品の購入手続・管理体制は適切に行われたか	3	3	3.0
配点60点(20項目×3点)		小計	60	60.0

評価基準

点数	小項目の評価基準
3	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされ、適正であると認められる。
2	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営に達しておらず、簡易な改善や一部目標の見直しを要する。
1	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がほとんどなされておらず、早急な改善が必要である。
0	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営が全くなされておらず、抜本的な改善が必要である。

(2) サービスの質の確認

評価項目(小項目)	確認内容	自己評価	一次評価	総合評価
		指定管理者	施設所管課	指定管理者業務評価委員会
1 利用者ニーズの把握	利用者ニーズを把握するとともに、利用者ニーズを事業の計画及び実施に反映できているか	3	3	3.0
2 接客態度・苦情要望等への対応	接客態度、苦情・要望等への対応等は適切か	4	3	3.0
3 施設内の案内表示	施設内の案内表示は見やすくなっているか	3	3	3.0
4 利用案内	施設情報・事業実施情報等は容易に入手できるようになっているか パンフレット・利用案内等は分かりやすくなっているか	3	3	3.0
5 維持管理業務	日常清掃業務や衛生管理は適切か	3	3	3.0
6 施設運営業務	実施された事業内容は適切に行われているか	3	3	3.0
7 事業の実施状況	事業は効果的に行われたか	4	3	3.0
8 勤労者の福利厚生への向上に対する取組	勤労者の福利厚生への向上に対する取組がなされたか	4	3	3.0
9 目標達成度	施設目的・課題に沿った目標を設定し、目標達成に向けた取組はなされたか	3	3	3.0
配点45点(9項目×5点)		小計	30	27.0

評価基準

点数	小項目の評価基準
5	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準以上の運営がなされ、非常に優れていると認められる。
4	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準以上の運営がなされ、優れていると認められる。
3	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされ、適正であると認められる。
2	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営に達しておらず、簡易な改善や一部目標の見直しを要する。
1	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がほとんどなされておらず、早急な改善や目標の見直しが必要である。
0	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営が全くなされておらず、抜本的な改善が必要である。

(3) サービス提供の継続性と安定性

評価項目(小項目)	確認内容	自己評価	一次評価	総合評価	
		指定管理者	施設所管課	指定管理者業務評価委員会	
1 経費節減・効率的な運営	経費節減及び効率的な管理運営のための工夫が見られるか	3	3	3.0	
2 事業収支	事業収支は妥当か	2	2	2.0	
3 経営状況	指定管理者の経営状況は妥当か	3	2	2.0	
4 人件費比率	支出に占める人件費の割合は妥当か	3	3	3.0	
5 外部委託費比率	支出に占める外部委託費の割合は妥当か	3	3	3.0	
配点15点(5項目×3点)		小計	14	13	13.0

評価基準

点数	小項目の評価基準
3	事業計画・収支計画等に基づく経営がなされている。
2	概ね事業計画・収支計画等に基づく経営がなされているが、簡易な改善や一部業務の見直しを要する。
1	事業計画・収支計画等に基づく経営がほとんどなされておらず、早急な改善が必要であり、業務の全面的な見直しが必要である。
0	事業計画・収支計画等に基づく経営が全くなされておらず、抜本的に業務の全面的な見直しが必要である。

9 自己評価・一次評価結果

(1) 評価結果

評価分類	配点	自己評価 (指定管理者)	配点に対する割合	一次評価 (施設所管課)	配点に対する割合
(1) 業務の履行状況の確認	60 点	60 点	100 %	60 点	100 %
(2) サービスの質の確認	45 点	30 点	67 %	27 点	60 %
(3) サービス提供の継続性と安定性	15 点	14 点	93 %	13 点	87 %
合計	120 点	104 点	87 %	100 点	83 %

(2) 自己評価(指定管理者評価)の内容

年度	評価内容
6	利用者数増加のため、定期講座の実施内容の見直しや人気の高い「ピラティス」を単発講座として実施し、狙い通りの成果を得た。また、館内の白熱電球をLED化し、経費削減に取り組んだが、人件費の増加や光熱水費の高騰の影響により収支は赤字決算となった。課題である駐車場が少ないことについては、職員による駐車整理や、混雑が想定される利用者に事前連絡する等の丁寧な対応をとることにより、大きなトラブルがなく運用できている。その他、状況に応じた修繕や管理の実施により、臨時休館することなく適切な管理運営に努めた。
7	
8	
9	
10	

(3) 一次評価(施設所管課評価)の内容

年度	評価内容
6	講座の見直し等により、利用者数及び利用料金収入は令和5年度より増加。収入は目標値に及ばなかったものの、一定の成果を上げている。令和6年度は、災害対応について、南海トラフ地震も想定した利用者の安全確保に関するマニュアル更新や災害緊急対応方針、BCPの整理作成。個人情報保護について、取扱要領を作成するとともに、併せて研修により周知徹底を図っている。これらの利用者の安全・安心につながる取組は、利用者の信頼獲得や事業継続に不可欠なものであり、評価できる。他にも、初めて新規利用者へのアンケートを実施することで、施設を認知したきっかけを知ることができたことは、今後の広報活動の強化にもつながると考える。きっかけとなったHPの更新を充実させてもらいたい。今後も、経費削減に努めるとともに、利用者ニーズ把握及び利用促進に向けた更なる取組を引き続き実施していただきたい。”
7	
8	
9	
10	

10 総合評価結果

(1) 評価結果

評価分類	配点	評価 (指定管理者業務評価委員会) 合計	配点に対する割合	評価
(1) 業務の履行状況の確認	60 点	60.0 点	100 %	A
(2) サービスの質の確認	45 点	27.0 点	60 %	
(3) サービス提供の継続性と安定性	15 点	13.0 点	87 %	
合計	120 点	100.0 点	83 %	

評価基準

区分	S	A	B	C
評価基準	評価点数の合計値が配点合計点数の85%以上、かつ、全ての小項目で3点以上の評価であるもの	・評価点数の合計値が配点合計点数の65%以上85%未満 ・評価点数の合計値が配点合計点数の85%以上、かつ、小項目で3点未満の評価があるもの	評価点数の合計値が配点合計点数の45%以上65%未満	評価点数の合計値が配点合計点数の45%未満
評価内容	・事業計画書・仕様書を上回る取組がなされ、非常に優れた実績をあげている。 ・適正に管理運営が行われており、又はそれ以上の取組がなされ、優れた実績をあげている。	事業計画書・仕様書に沿って適正に管理運営が行われている。	おおむね事業計画書・仕様書に沿って適正に管理運営が行われているが、管理運営の一部に改善を要する。	事業計画書・仕様書に沿った管理運営が行われていない事項があり、管理運営の大部分において改善を要する。

(2) 総評

<p>事業計画書・仕様書に沿って適正に管理運営がなされています。 利用者数・稼働率は目標を達成しましたが、利用料金収入・収入目標率は目標未達となりました。 引き続き、SNS等を活用した積極的な情報発信を行うなど、利用拡大に向けた取組の実施に努めてください。</p>
--

(3) 総合評価実績

年度	評価結果	総合評価点数	総 評
6	A	100.0 点	事業計画書・仕様書に沿って適正に管理運営がなされています。 利用料金収入・収入目標額は目標未達となりましたが、利用者数・稼働率は目標を達成しました。 引き続き、SNS等を活用した積極的な情報発信を行うなど、利用拡大に向けた取組の実施に努めてください。
7		点	
8		点	
9		点	
10		点	

11 指定管理業務における課題・改善事項及びそれらへの対応(指定管理者記入欄)

課題・改善事項	改善時期	改善に向けた対応
Instagram等のSNSによる積極的な広報活動	-	InstagramやX等で適宜情報発信を行った。講座開催に当たっては、高知市広報紙「あかるいまち」や高知ケーブルテレビにおいても広報活動を展開している。
利用者ニーズに応じた自主事業の実施	令和7年7月予定	交流館の認知度向上と地域との連携のため、自主事業として「交流館まつり」を開催予定としてる。同日、隣地のすずめ福祉会も「すずめまつり」を同日開催するよう調整し、相乗効果を得るもの。地域防災推進課の協力も得て津波避難施設見学も実施し、防災意識の啓発を行う。